

目次 Contents

平成25年度 市民活動補助事業が 決定しました

～二次募集のお知らせ～

補助事業選考会（会長＝白鷗大学結城史隆教授）による審査会が公開プレゼンテーションの形式で開催され、厳正な審査の結果、平成25年度の補助事業が、7事業決定しました。

補助が決定した市民活動団体は、いろいろな事業・イベントなどを協働で実施していきます。

2

- 4 原付バイク等の
オリジナルナンバープレート
交付のご案内
- 5 平成25年度 敬老会のお知らせ
- 6 まちの話題
- 8 平成24年度 下半期の財政状況
- 10 木造住宅への耐震補助制度のご案内
- 11 国民健康保険からお知らせです
健康 安心 みんなの国保
- 12 国民年金だより



- 14 児童手当の手続きのお知らせ
- 16 あなたの子育て応援します！
地域子育て支援センターに遊びに来ませんか？
- 18 保健便り Health Information
- 24 環境トビックス
- 26 **Let's SPORTS**
- 32 **生涯学習** たより
- 34 下野市人権教育・啓発推進行動計画
(改訂版)を策定しました
- 35 図書館Library Information
- 36 暮らしの情報
- 52 国際交流員ザブリーナ・リンのコラム

今月の 表紙



亘理町招待事業も今年で2回目になります。
今回も50名を招待し、天平の花まつりや道の駅など市内の観光名所を1泊2日で楽しんでいただきました。
写真は天平の丘公園の民俗資料館「夜明け前」で昼食にかんぴょう汁を味わっていただきました。
亘理町応援団は今年も仮設住宅に住む方へのコミュニティづくりなど、現地とのニーズに沿った支援活動を行います。

今月の何の日

6月15日

暑中見舞いの日

「暑中お見舞い申し上げます。」
1950（昭和25）年のこの日、暑中見舞いはがきが初めて発売されました。

暑中見舞いは一般的に、梅雨明け後から立秋ごろまでに送るもので、それを過ぎると残暑見舞いとなります。

夏の暑い盛りに、暑気で体調を崩していないかなど、相手の体調などを気遣うのが一般的です。また、こちらの近況や、相手への日頃の感謝を伝える良い機会となります。

こういったことから、形式的になりがちな年賀状より、身近に思えて嬉しいと感じる人も少なくないようです。

簡単に暑中見舞いの書き方をご紹介します。①季節のあいさつ（「暑中お見舞い申し上げます」など）②相手の体調を気遣う言葉③自分の近況④相手の無事を祈る言葉④日付「拝啓」などの頭語や、「敬具」などの結語は用いませぬ。

うちわで送るなどの工夫をする人も。相手に少しでも涼しくなって欲しいという優しい気遣いでしょう。

音声版広報（デジタル版CD及びテープ版）が無償でご利用できます。
この音声版は音訳ボランティアさんのご協力をいただき作成しています。
ご希望の方は、社会福祉協議会ボランティアセンター（43）1236のまでご連絡ください。